

News Release

報道関係者各位
2022年11月1日

マニユライフ生命、外貨建終身保険『こだわり外貨終身』商品パンフレットで 「UCDA アワード 2022」を受賞 「UCDA アワード 2022 総合賞」ではシルバーを受賞

- 4年連続、4度目の最優秀賞にあたる UCDA アワード受賞、8年連続受賞はアワード史上初
- 専門性が高い商品でも理解しやすいデザインが専門家、生活者から高評価

マニユライフ生命保険株式会社(取締役代表執行役社長兼 CEO:ブノワ・メスレ、本社:東京都新宿区、以下「マニユライフ生命」)はこのほど、一般社団法人ユニバーサルコミュニケーションデザイン協会(UCDA)が主催する「UCDA アワード 2022」の「紙」カテゴリにおいて、『こだわり外貨終身』の商品パンフレットで最優秀賞にあたる「UCDA アワード 2022」を受賞しました。また「UCDA アワード 2022 総合賞」で、シルバーを獲得しました。

「UCDA アワード」は、見やすく、わかりやすく、伝わりやすいコミュニケーションという観点で、「デザインの情報品質」を専門家と生活者が評価し、総合的に評価の高い企業・団体に贈られるものです。マニユライフ生命は、2015年から2017年の「特別賞」、2018年の「情報のわかりやすさ賞」、2019年の「UCDA アワード 2019」と「情報のわかりやすさ賞」、2020年の「UCDA アワード 2020」、2021年の「UCDA アワード 2021」に続き、8年連続の受賞となり、最優秀賞にあたる「UCDA アワード」は4年連続4度目の受賞となります。

エントリー対象物としての8年連続受賞はアワード史上、当社が初めてとなります。「UCDA アワード 2022」を受賞した『こだわり外貨終身』の商品パンフレットでは、デザイン面での工夫などに努め、専門性の高い商品でも理解しやすいデザインとなっていることが高い評価を受けました。

「UCDA アワード 2022 総合賞」は、エントリー企業の中から、UCD(ユニバーサルコミュニケーションデザイン)による社会課題の解決や、年間を通じた認定や認証への取り組みなどから「企業の情報品質」を評価し、選抜するものです。マニユライフ生命は UCD 推進担当部門の活動やアワードエントリー、実行委員会評価など6項目で評価され、このたびシルバーの受賞に至りました。

マニユライフ生命は、2017年に策定した「お客さまへの誓い」において、お客さまにわかりやすい説明と、わかりやすい資料の作成をお約束しています。2022年からは社内でチャレンジカップを創設し、全社レベルでのユニバーサルデザイン普及・採用を推進しています。今後もお客さまにとって、よりわかりやすい資料作成のために、さらなる取り組みを行なってまいります。マニユライフ生命の「わかりやすい情報提供」への取り組みについては、[こちら](#)をご覧ください。

「UCDA アワード 2022」受賞理由
外貨建終身保険『こだわり外貨終身』の商品パンフレット

- ページタイトルが明快で訴求テーマがわかりやすい
- 専門性の高い商品でも理解しやすいデザイン
- レイアウトや色彩設計も見やすく、可読性の高い文字組みなど細部まで配慮が行き届いている

「第三者」による客観的な評価



一般社団法人ユニバーサルコミュニケーションデザイン協会(UCDA)について

一般社団法人ユニバーサルコミュニケーションデザイン協会は、産業・学術・生活者の重層的な議論によって「わかりやすさ」の基準を策定し、人々の生命・財産・健康に関わる重要な情報が生活者にとって「見やすく、わかりやすく、伝わりやすい」デザインになっているかを評価・認証する国内唯一の第三者機関です。

<https://ucda.jp/>

マニユライフ生命について

マニユライフ生命は、カナダを本拠とする大手金融サービスグループ、マニユライフ・ファイナンシャル・コーポレーション(マニユライフ)のグループ企業です。法人ならびに個人のお客さまがより簡単に最適な保障を選択し、より良い毎日を送るためのお手伝いをします。公式ウェブサイト(www.manulife.co.jp)をご覧ください。